

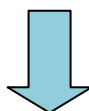
## 現状カルテ整理の方法

**参考資料 2**に示すとおり、収集した情報は、「現状カルテ」に整理する。

委員の皆様には、第1回検討会終了後、事務局が提供する生物分類群毎の現状カルテ一式をご確認いただき、各湿地の評価を行っていただきたい。

### 委員担当作業

- ① 情報の加筆・修正
- ② 「担当検討委員評価」欄に「再選定」、「再選定困難な湿地」、「情報不足湿地」、「新たな選定候補地」のいずれかを記入
- ③ 上記の理由を記入



### 評価案

- 「再選定困難な湿地」については、自然そのもののもつ回復力を考慮して、長期的視点で評価する。回復見込みがある場合には、「再選定」とする
- 判断材料が不足している湿地については、「再選定」や「再選定困難な湿地」の評価をせず、「情報不足湿地」とする

- 上記の手順で、整理された「現状カルテ」は、11月頃に開催予定の第2回検討会における基礎資料とする予定である
- 現状カルテの原稿は、検討会終了後に、事務局から委員に提供する

以上